

前回協議会後の本市の動き

資料1

■アドバイザー委嘱について

令和3年4月1日から、財間俊治氏を新たにアドバイザーとして委嘱をしました。

ざいま しゅんじ
・財間 俊治 氏(三井不動産株式会社 ソリューションパートナー本部 公共法人室 室長)



総務省の地域おこし企業人交流プログラムを活用し、平成30年度から令和2年度までの3年間、三井不動産株式会社から本市の参与職に就任。新本庁舎整備を始め、中心市街地活性化、多世代交流・健康増進拠点施設整備、新山口駅産業交流拠点施設整備の取組など、山口・小郡両都市核を中心に本市の魅力や価値の向上につながる都市基盤整備等に関連する事業などに対して助言をいただく。

本市のまちづくりの現状や課題等も熟知されており、本市のスマートシティ推進にあたり、本市の実状に合った都市計画・都市開発等の視点を踏まえた多様な助言や、人的なネットワークの構築の支援をいただく。

【参考:スマートシティの推進に向けたアドバイザーとして、これまで4名の方に委嘱しています】

まつの ひろし
 ・松野 浩嗣 氏(山口大学 副学長)

すぎい まなぶ
 ・杉井 学 氏(山口大学 国際総合科学部教授)

まつだ ともお
 ・松田 智生 氏(株式会社三菱総合研究所未来共創本部 主席研究員チーフプロデューサー)

すはら まこと
 ・須原 誠 氏(エストニア共和国大使館 特別補佐官)